

トヨタ
BJ



万能用途をもつ

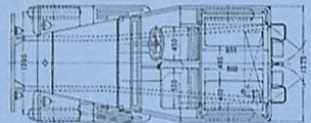
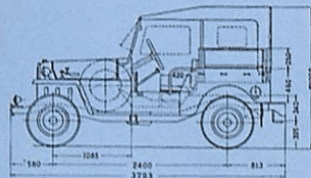
トヨタBJ



幌はキャンバス製で脱着はホック及びバンドによって簡単にできます。また鋼鉄製扉も簡単に一人で取外しができます。

トヨタBJは強力85馬力エンジンを装備した四輪駆動の軽快な自動車であります。乗車定員は貨物として使う場合は 人員 2名の外に貨物 500 kgの積載ができ また乗用だけの場合は 6名乗車できます。この車はどんな地形でも縦横に疾駆できる強力な機動力が特長です。人員輸送、あるいは荷物の運搬その他あらゆる用途に使用でき、特に激しい活動力を必要とする向きに、例えば自衛隊、警察、土建などの警備、連絡、情報交換に好適であります。

トヨタBJ寸法図



何処でも走るBJ

強力なエンジンと四輪駆動装置を備え、又操縦装置の優れたトヨタBJはどんな悪い路面でも不整地でも平気でぐんぐんと走破します



どんな悪路でも…
路なき路でも平気で走る機動性。これこそこの車の大きな魅力です。



軽快なスピード
最高時速は99km。加速性能が優れ、容易に高速を出すことができます。



水中、湿地でも…
膝を没する河中や、軟弱な湿地でも、四輪駆動の威力をもつて難なく突破。



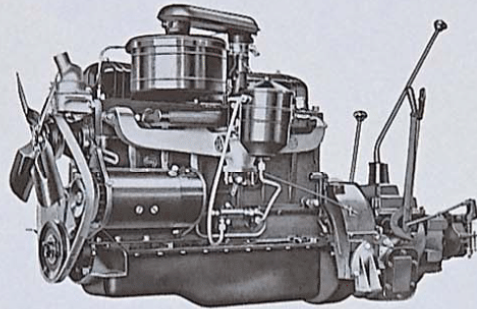
強力な登坂力
最大登坂能力は97.5% (44°15') 大いの斜面は平気でぐんぐん登ります。



優れた旋回能力
車両の安定がよく、急旋回しても安全です。最小回転半径は5.5米。

強力 85 馬力エンジン

6気筒直列頭上弁式、総排気量 3,386ccその最高出力は3,200 毎分回転において強力85馬力、四輪駆動装置と共に最大時速99km、登坂力97.5% (44° 15') の高性能をしております。
なおエンジンは無線機の雑音防止のため、点火回路、充電回路にはそれぞれレジスタンス・コンデンサーを挿入しており、また完全なアースがとっております。



ゼネレーター

6V—240W、ただし無線車の場合は6V—300Wの低速充電、特殊型を使用します。



ボルテージ・レギュレーター

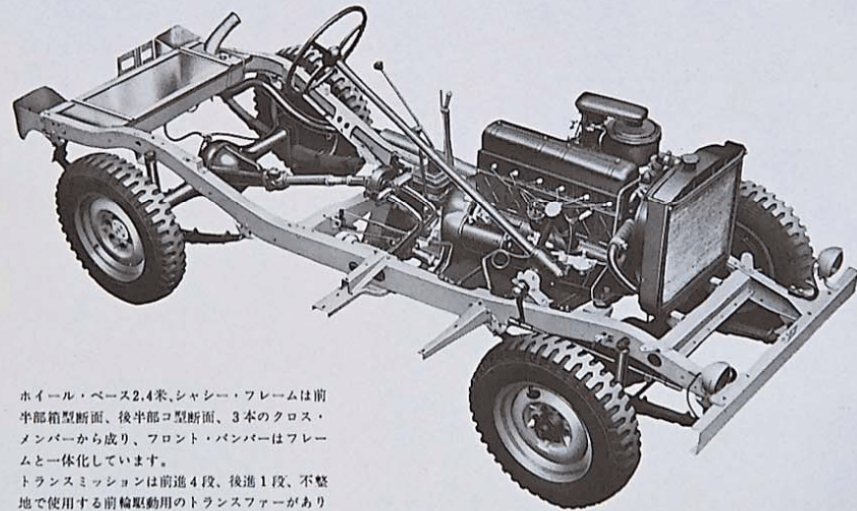
常に一定電圧の電流を必要に応じて適量に供給する作用をします。従って無線用としては最適の働きをします。



バッテリー

6V—120AH、ただし無線車の場合は無線機用電源を兼ねる6V—200AH容量のものを使用します。

頑強なシャシー



ホイール・ベース2.4米、シャシー・フレームは前半部箱型断面、後半部コ型断面、3本のクロス・メンバーから成り、フロント・バンパーはフレームと一体化しています。
トランスミッションは前進4段、後進1段、不整地で使用する前輪駆動用のトランスファーがあり如何なる地形をも突破します。

無線機の雑音防止

1. 点火回路

点火回路には高圧スパークが発生しますから無線機はこの影響を受けて、雑音を生じたり感度が低下したりして機能が妨害されます。この被害を防ぐため「A型」ノイズ・サプレッサー・レジスタンスをコイルとディストリビューター間にまた「B型」をスパーク・プラグの頭部に設け、イグニッション・ノイズの発生を抑制してあります

2. 充電回路

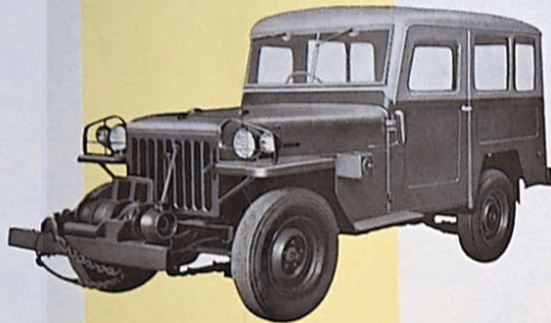
ゼネレーター・ブラッシュ、レギュレーター・ポイントなど主要充電回路には、ノイズ・サプレッサーとしてコンデンサーを挿入し、雑音を防止しています。

3. 車体間係

車体のネジやボルトの緩みによって金属部分が互に接触するとき、完全導体になっていない帯電体相互間に静電的放電を生じ、無線機に妨害を与えます。このためシャーシ・ボデーの各接続部の電気的抵抗が存在すると思われる箇所は、すべて被覆銅線を以て連絡し、ノイズの発生を防止してあります。

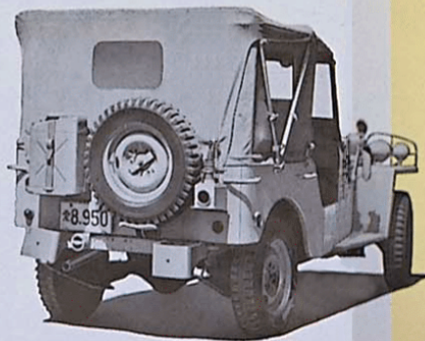
トヨタBJ無線車

無線の装備によってトヨタBJの軽快な機動力は一層有効に活用できます。無線機は周波数変調方式無線電話で、操作簡便、音質がよく、耐振、耐熱にすぐれたものでケース及び電源は後部座席にあり制御器、スピーカー、ハンド・セットは計器盤左側に装備してあります。



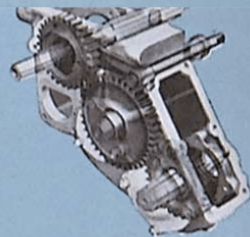
トヨタBJ特殊工作車

万能用途に向くトヨタBJは、乗用や運搬用ばかりでなく、移動する動力源にも活用できます。山奥の電源のない場所で、各種建設用機械の作動、例えば伐採、製材、ウインチ作業などには、パワー・テイク・オフを利用し、これに簡単な装備をつければ、前部、中央部、後部の3カ所から動力を誘導することができます。



トランスファー

トランスファーはトランスミッションの後部にあるフロント・ドライブ用の補助歯車装置であり、必要に応じてトランスファー・レバーを引けば、前輪を駆動し、後輪駆動と共に強力な駆動力を発揮します。なおレバーの操作はクラッチ操作を要せず、また車を停止することなく行うことができます。

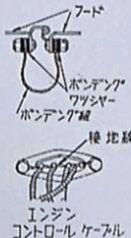
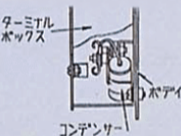
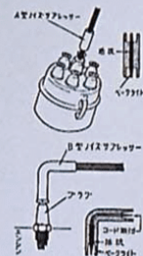
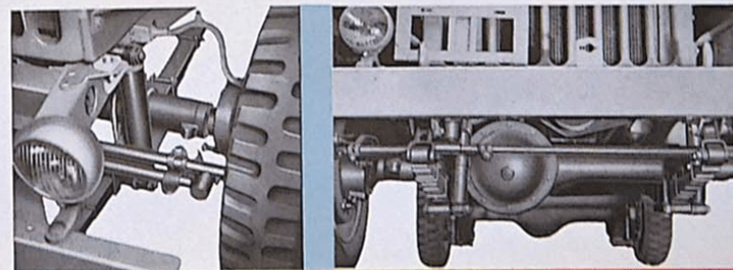


ショック・アブソーバー

アブソーバーは筒型の油圧車動式でフレームとスプリング間にはほとんど直立して取付けられ、個数は前後計4個であります。悪路、不整地の運行にも跳躍と衝撃を緩和し、操縦の安定及び乗心地を良好にします。

フロント・ドライブ・システム

フロント・アクスルは全浮動式でハウジングはホッチキス型であります。デフ・ハウジングは車両中心より右側に偏しており、デファレンシャル（減速比は後輪同様4.11）により減速された駆動力はアクスル・シャフトからステアリング・ナックルのボール・ジョイントを経てドライブ・シャフトに伝達され前輪を駆動します。





★一度に多額の金を御支払にならず
とも 気軽に御求めできるように
月賦販売を実施しております

★全国に 500 以上の純正部分品販売
店を有し 精度の高い純正部品を
豊富に用意しております

★全国に 200 箇所以上の指定修理工
場を設置して 行き届いた修理サ
ービスを行っております

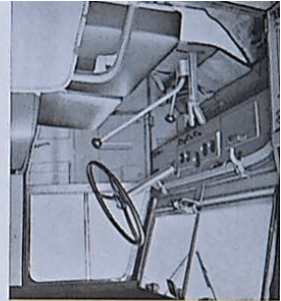
トヨタ自動車工業株式会社
トヨタ自動車販売株式会社

トヨタBJ仕様

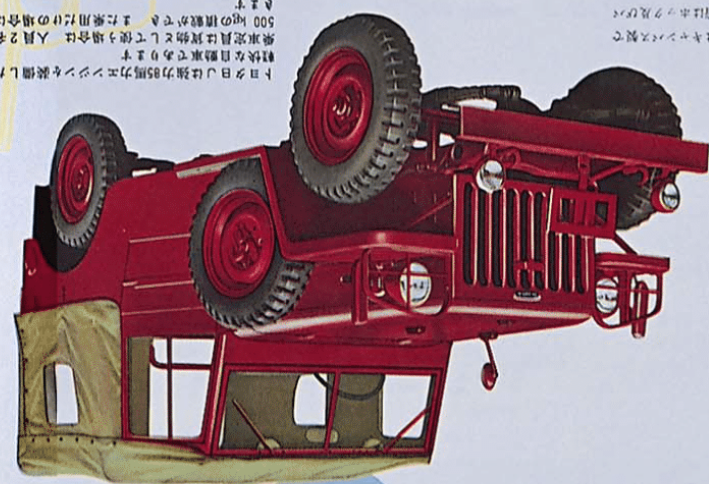
1. 寸 法	
全 長	3,793 mm
全 巾	1,575 "
全 高	1,900 "
ホイール・ベース	2,400 "
軸 距(前輪)	1,390 "
" (後輪)	1,350 "
最低地上高	210 "
標準荷台(長)	1,000 "
" (巾)	1,450 "
" (高)	350 "
2 重 量	
車 輛 重 量	1,425 kg
車 輛 総 重 量	1,765 "
最大積載量	500 "
乗 車 定 員	2 名
3 性 能	
最 高 速 度	99 km/h
燃 料 消 費 量	9.3 km/l
登 坂 能 力	97.5% (44°15')
最小回転半径	5,500 mm
制動距離(初速50km/h)	18 m
4. エンジン	
エンジン型式	6 気筒直列頭上弁式
内 径 × 行 程	84.1 × 101.6 mm
総 排 気 量	3,386 cc
圧 縮 比	6.4 : 1
最 高 出 力	85HP / 3,200 r.p.m.
最大トルク	22kg-m / 1,600 r.p.m.
燃料タンク容量	主41.6立 補20立
バッテリー	6 ボルト 120 アンペア時
ゼネレーター	6 ボルト 240 ワット
スターチング・モーター	6 ボルト 0.8馬力

5. 伝 動 装 置	
ク ラ ッ チ	遠心錘付乾燥単板式
トランスミッション	撰 択 摺 動 式
" 変 速 比	第1速 5.53
"	第2速 3.48
"	第3速 1.71
"	第4速 1
"	後 退 5.6
副 変 速 機	平歯車式 変速比1:1
6. 駆 動 装 置	
減速機歯車型式	ね ち れ 傘 歯 車
同 減 速 比	4.11 : 1
差動歯車型式	傘 歯 車 2 個
差動機外箱型式	パンジョー型
7 走行、操縦装置	
前 車 軸 型 式	全 浮 動 式
後 車 軸 型 式	半 浮 動 式
ステアリング	半可逆式ウォーム及び セクター・ローラー式
同 歯 車 比	2.1 : 1
ブ レ ー キ	油圧、手動の2系統
タ イ ヤ	6.00-16 6 プライ
8. 懸 架 装 置	
ば ね 型 式	半楕円型板ばね
フロント スパン×巾	1,000×45 mm
厚 × 数	6 mm×9 枚
リ ヤ スパン×巾	1,150×45 mm
厚 × 数	6 mm×10 枚
ショック・アブソーバー	油圧単動筒型(前後)
9 フ レ ー ム	
型 式	梯 子 型
最大断面(巾×高×厚)	50×130×3.2 mm
連結器型式	鈞 型

註、無線機を装備する場合は、ゼネレーター容量は300
Wを、バッテリーは200アンペア時を使用します。



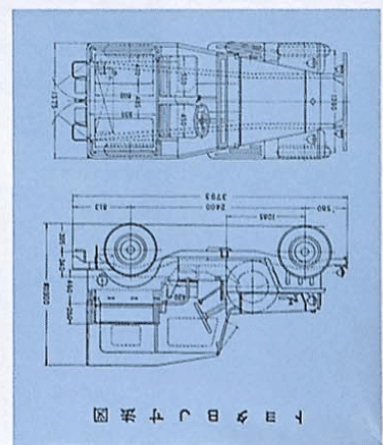
運転席シートは折た、みだで二重に折れれます。前部は安全カ、ス、キ、ロ、セ、カ、一、よ、て開閉し、ウ、シ、ド、ラ、フ、外せば全体を前へ倒すことが出来ます。



トヨタ BJ は強力なエンジンと装備した四輪駆動の軽快な自動車であり、乗客定員は貨物として使う場合は、人員2名の外に貨物500kgの積載が可能です。この車はどんな地形でも縦横に疾駆できる強力な駆動力が特長です。人員輸送、あるいは貨物の運搬その他あらゆる用途に使用でき、特に激しい活動力が必要とする場合に、例えは自衛隊、警察、土建などの警備、連絡、情報交換に好適であります。

万能用途をもつ

トヨタ BJ



何処でも走る BJ
強力なエンジンと四輪駆動装置を備え、又横傾装置の優れたトヨタ BJ はどんな悪い路面でも不整地でも平気でぐんぐんと進破します



優れた浸水能力
優れた浸水能力
浸水時は水深は5m、車同の浸水がま、急旋回しても安全です。



強力な登坂力
最大登坂能力は97.5% (44.15°) 大でいの斜面は平気でぐんぐん登ります。

水中、湿地でも...
陸を走るの同時、軟弱な湿地でも、四輪駆動の威力をもつて静かに突破。

軽快なスピード
最高速度は99km/h、加速性能が優れ、容易に高速を走る事ができます。



どんな道路でも...
陸を走るの同時、軟弱な湿地でも、四輪駆動の威力をもつて静かに突破。



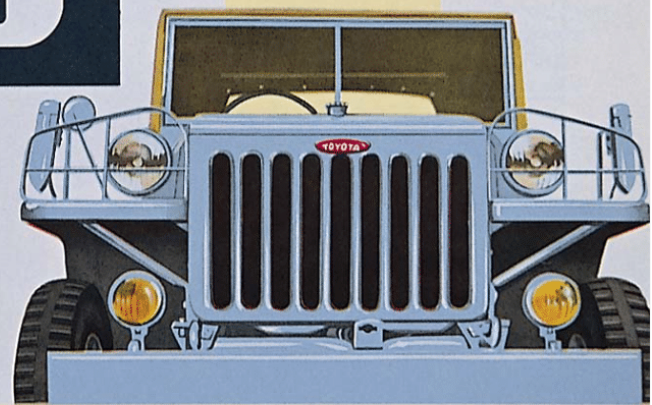
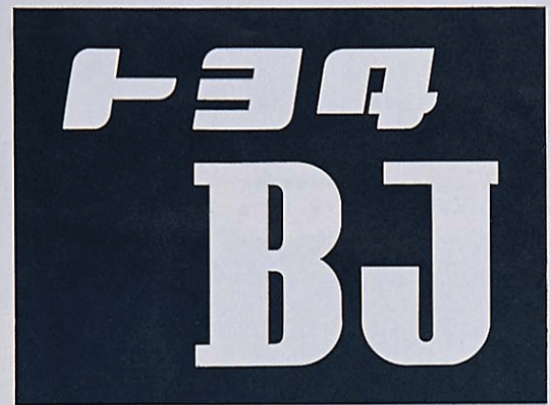
トヨタ BJ 仕様

1. 寸法		
全長	3,793 mm	
全高	1,575 "	
全幅	1,900 "	
ホイールベース	2,400 "	
軸距(前輪)	1,390 "	
"(後輪)	1,350 "	
最低地上高	210 "	
標準荷台(長)	1,000 "	
"(巾)	1,450 mm	
"(高)	350 "	
2. 重量		
車輪重量	1,425 kg	
車輪総重量	1,765 "	
最大積載量	500 "	
乗客定員	2名	
3. 性能		
最高速度	99 km/h	
燃料消費量	9.3 km/l	
登坂能力	97.5% (44.15°)	
最小回転半径	5,500 mm	
制動距離(初速50 km/h)	18 m	
4. エンジン		
エンジン型式	6気筒直列頭上弁式	
内径×行程	84.1×101.6 mm	
総排気量	3,386 cc	
圧縮比	6.4:1	
最高出力	85HP / 3,200 r.p.m.	
最大トルク	22kg-m / 1,600 r.p.m.	
燃料タンク容量	主41.6立 補2立	
バッテリー	6ボルト 120アンペア時	
ゼネレーター	6ボルト 240ワット	
スターティング・モーター	6ボルト 0.8馬力	
5. 伝動装置		
クラッチ	遠心離合機単板式	
トランスミッション	換式換動式	
"変速比	第1速 5.53	
"	第2速 3.48	
"	第3速 1.71	
"	第4速 1	
"	後退 5.6	
副変速機	平歯車式 変速比1:1	
6. 駆動装置		
減速機歯車型式	おられ傘歯車	
同減速比	4.11:1	
差動歯車型式	傘歯車 2個	
差動機外箱型式	パンジョー型	
7. 走行・操縦装置		
前車輪型式	全浮動式	
後車輪型式	半浮動式	
ステアリング	半可逆式ウォーム及びセクター・ローラー式	
同歯車比	2.1:1	
ブレーキ	油圧、手動の2系統	
タイヤ	6.00-16 6プライ	
8. 懸架装置		
ばね型式	半楕円型板ばね	
フロント スパン×巾	1,000×45 mm	
厚×数	6mm×9枚	
リヤ スパン×巾	1,150×45 mm	
厚×数	6mm×10枚	
ショック・アブソーバー	油圧単動筒型(前後)	
9. フレーム		
型式	梯子型	
最大断面(巾×高×厚)	50×130×3.2 mm	
連結器型式	鉤型	

注、無線機を装備する場合は、ゼネレーター容量は300Wを、バッテリーは200アンペア時を使用します。

NO. 277

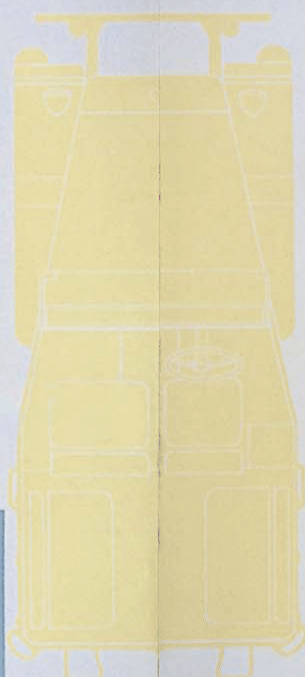
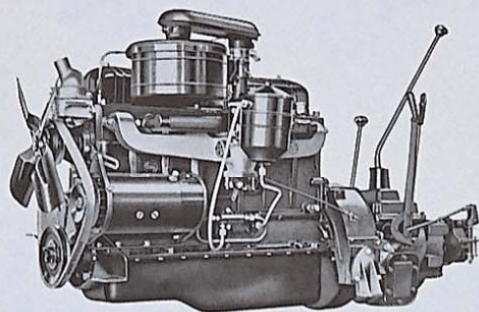
株式会社包陽社印刷



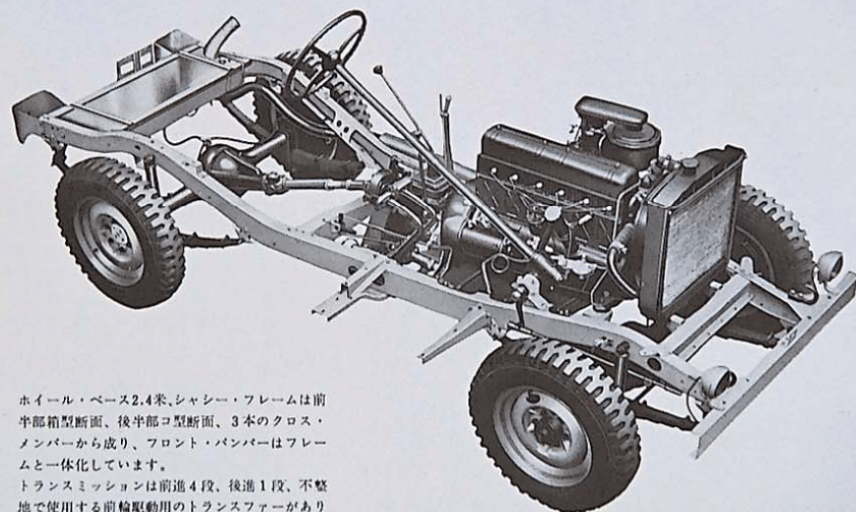
トヨタ自動車工業株式会社
トヨタ自動車販売株式会社

強力 85 馬力エンジン

6気筒直列頭上弁式、総排気量 3,386ccの最高出力は3,200 毎分回転において強力85馬力、四輪駆動装置と共に最大時速99km、登坂力97.5% (44° 15')の高性能をもちまわります。
なおエンジンは無線機の雑音防止のため、点火回路、充電回路にはそれぞれレジスタンス・コンデンサーを挿入してあり、また完全なアースがとってあります。



頑強なシャシー



ホイール・ベース2.4米、シャシー・フレームは前半部箱型断面、後半部コ型断面、3本のクロス・メンバーから成り、フロント・バンパーはフレームと一体化しています。
トランスミッションは前進4段、後進1段、不整地で使用する前輪駆動用のトランスファーがあり如何なる地形をも突破します。

ゼネレーター

6V-240W、たゞし無線車の場合は6V-300Wの低速充電、特殊型を使用します。

ボルトレジ・レギュレーター



常に一定電圧の電流を必要に応じて適量に供給する作用をします。従って無線用としては最適の働きをします。

バッテリー



6V-120AH、たゞし無線車の場合は無線機用電源を兼ねる6V-200AH容量のものを使用します。

無線機の雑音防止

1. 点火回路

点火回路には高圧スパークが発生しますから無線機はこの影響を受けて、雑音を生じたり感度が低下したりして機能が妨害されます。この被害を防ぐため「A型」ノイズ・サプレッサー・レジスタンスをコイルとディストリビューター間にまた「B型」をスパーク・プラグの頭部に設け、イグニッション・ノイズの発生を抑制してあります

2. 充電回路

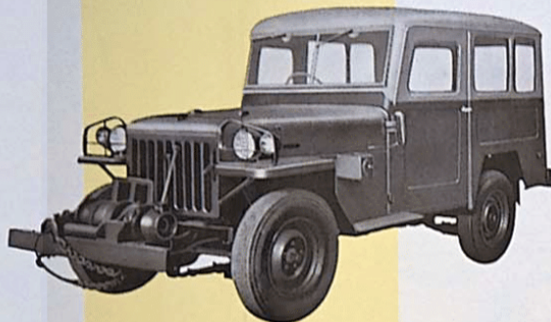
ゼネレーター・プラグ、レギュレーター・ボイントなど主要充電回路には、ノイズ・サプレッサーとしてコンデンサーを挿入し、雑音を防止しています。

3. 車体間係

車体のネジやボルトの緩みによって金属部分が互に接触するとき、完全導体になつていない帯電体相互間に静電的放電を生じ、無線機に妨害を与えます。このためシャシー、ボデーの各接続部の電気的抵抗が存在すると思われる箇所は、すべて被導線線をはいて連絡し、ノイズの発生を防止してあります。

トヨタB J 無線車

無線の装備によってトヨタB Jの軽快な機動力は一層有効に活用できます。無線機は周波数変調方式無線電話で 操作簡便 音質がよく 耐振 耐熱にすぐれたものでケース及び電源は後部座席にあり制御器 スピーカー ハンド・セットは計器盤左側に装着してあります



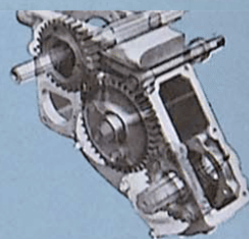
トヨタB J 特殊工作車

万能用途に向くトヨタB Jは 乗用や運搬用ばかりでなく 移動する動力源にも活用できます。山奥の電源のない場所で 各種建設用機械の作動例えば伐採 製材 ウィンチ作業などには パワー・テイク・オフを利用し これに簡単な装置をつければ 前部 中央部 後部の3カ所から動力を誘導することができます



トランスファー

トランスファーはトランスミッションの後部にあるフロント・ドライブ用の補助歯車装置であり、必要に応じてトランスファー・レバーを引けば、前輪を駆動し、後輪駆動と共に強力な駆動力を発揮します。なおレバーの操作はクラッチ操作を要せず、また車を停止することなく行うことができます。



ショック・アブソーバー

アブソーバーは筒型の油圧車動式でフレームとスプリング間にはとんど直立して取り付けられ、個数は前後計4個であります。悪路、不整地の運行にも跳躍と衝撃を緩和し、操縦の安定及び乗心地を良好にします。

フロント・ドライブ・システム

フロント・アクスルは全浮動式でハウジングはホッチキス型であります。デフ・ハウジングは車両中心より右側に偏しており、デファレンシャル(減速比は後輪同様4.11)により減速された駆動力はアクスル・シャフトからステアリング・ナックルのボール・ジョイントを経てドライブ・シャフトに伝達され前輪を駆動します。

